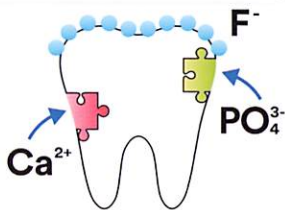


う蝕予防のためのフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法 (2023年版)



歯はミネラル成分の「カルシウム (Ca²⁺)」と「リン酸 (PO₄³⁻)」等で作られています。「フッ素 (F⁻)」は「カルシウム (Ca²⁺)」や「リン酸 (PO₄³⁻)」と共に取り込まれ、歯をより硬く、溶けにくい状態を作ります。



業界初!*
3つの成分を同時配合



高い再石灰化を実現!

再石灰化：
歯質の表面硬さの回復

脱灰牛歯エナメル質の
pHサイクル前後の
ピッカース歯面硬度の変化量**



年齢	使用量 ^{※3}	フッ化物濃度 ^{※4}	使用方法
歯が生えてから2歳	米粒程度 (1~2 mm 程度)	900~1000 ppmF	<ul style="list-style-type: none"> フッ化物配合歯磨剤を利用した歯みがきを就寝前を含め1日2回を行う。 900~1000 ppmFの歯磨剤をごく少量使用する。歯みがきの後にティッシュなどで歯磨剤を軽く拭き取ってもよい。 歯磨剤は子どもの手が届かない所に保管する。 歯みがきについて歯科医師等の指導を受ける。
3~5歳	グリーンピース程度 (5 mm 程度)	900~1000 ppmF	<ul style="list-style-type: none"> フッ化物配合歯磨剤を利用した歯みがきを就寝前を含め1日2回を行う。 歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 子どもが歯ブラシに適切な量の歯磨剤をつけられない場合は保護者が歯磨剤をつける。
6歳~成人・高齢者	歯ブラシ全体 (1.5~2 cm 程度)	1400~1500 ppmF	<ul style="list-style-type: none"> フッ化物配合歯磨剤を利用した歯みがきを就寝前を含めて1日2回を行う。 歯みがきの後は、歯磨剤を軽くはき出す。うがいをする場合は少量の水で1回のみとする。 チタン製歯科材料 (インプラントなど) が使用されていても、自分の歯がある場合はフッ化物配合歯磨剤を使用する。

適用製品 (例)

薬用歯みがき

医薬部外品

歯科医院専売品

フッ素濃度
950ppm

・CPC
・IPMP
・グリチルリチン酸
配合

クリンプロ™ 歯みがき ペースト

内容：90g
8251 DEN (ソフトミント フレーバー)
8253 (シトラスミント フレーバー)

ミントが苦手な子供には
シトラスミントがお薦め!

薬用歯みがき

医薬部外品

歯科医院専売品

フッ素濃度
1450ppm

・CPC
・IPMP
・グリチルリチン酸
配合

※6歳未満にはお使いいただけません。

**クリンプロ™ 歯みがき ペースト
F1450**

内容：90g
8211 (ソフトミント フレーバー)
8212 (シトラスミント フレーバー)

※1 高濃度フッ素1450ppmとミネラル成分を同時配合した歯科医院専売の歯磨剤として、2023年1月時点3M社内調査

※2 ピッカース (本製品を100とした場合)

出典：3M社内データ、日本歯科保存学会 第148回学術大会 発表資料, 2018

参照：う蝕予防のためのフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用方法【普及版】について (2023年4月13日) 日本口腔衛生学会、日本小児歯科学会、日本歯科保存学会、日本老年歯科医学会

※3 歯ブラシの穂毛部の長さは約2cmである。(歯ブラシのイラストは一部変更しています)

※4 歯科医師の指示によりう蝕のリスクが高いことに対して、1,000ppmFを超える高濃度のフッ化物配合歯磨剤を使用することもある